

豊橋市民病院だより

青竹

NO.

53

2012.7.2

編集：病院広報紙編集委員会
委員長 鈴木 伸行

- 2 厚生労働大臣の定める掲示事項
- 4 新任医師の紹介
- 7 看護局から
- 8 診療技術局から
- 9 くすり箱
- 10 提案箱～提案を活用させて頂きました～
- 11 あとがき
- 12 お知らせ



患者総合支援センター

豊橋市民病院

厚生労働大臣の定める掲示事項

(平成24年6月1日現在)

「療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める掲示事項等」及び「保険外併用療養費に係る厚生労働大臣が定める医薬品等」の実施上の留意事項について」の一部改正について(平成24年3月26日保医発0326第5号)等で掲示を定められている事項について、下記のとおりお知らせします。

記

I 入院基本料について

当院では(日勤、夜勤あわせて)入院患者7人に対して1人以上の看護職員を配置しております。また、一般病棟において、入院患者75人に対して1人以上の看護補助者を配置しております。

II 入院診療計画書、院内感染防止対策、医療安全管理体制及び褥瘡対策について

当院では、入院の際に医師をはじめとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししております。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制及び褥瘡対策の基準を満たしております。

III DPC 対象病院について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせる『DPC 対象病院』となっております。

※医療機関別係数 1.3344(基礎係数 I 1.0418+暫定調整係数 0.0700+機能評価係数 I 0.1958+機能評価係数 II 0.0268)

IV 当院は東海北陸厚生局長に次のとおり届出を行っております。

1) 入院時食事療養(I)を算定すべき食事療養の基準に係る届出を行っております。

当院は、入院時食事療養費に関する特別管理による食事の提供を行っており、療養のための食事は管理栄養士の管理の下に、適時適温で提供しております。

2) 基本診療料の施設基準等に係る届出

・一般病棟入院基本料(7:1)・結核病棟入院基本料(7:1)・総合入院体制加算・臨床研修病院入院診療加算(医科・歯科)・救急医療管理加算・超急性期脳卒中加算・妊産婦緊急搬送入院加算・診療録管理体制加算・医師事務作業補助体制加算(50:1)・急性期看護補助体制加算(75:1)・重症者等療養環境特別加算・無菌治療室管理加算 1・がん診療連携拠点病院加算・栄養サポートチーム加算・医療安全対策加算 1・感染防止対策加算 1・感染防止対策地域連携加算・患者サポート体制充実加算・ハイリスク妊娠管理加算・ハイリスク分娩管理加算・退院調整加算・新生児特定集中治療室退院調整加算・救急搬送患者地域連携紹介加算・救急搬送患者地域連携受入加算・呼吸ケアチーム加算・データ提出加算 1・救命救急入院料 1・救命救急入院料注 3 に掲げる加算・救命救急入院料注 7 に掲げる小児加算・特定集中治療室管理料 2・特定集中治療室管理料注 2 に掲げる小児加算・新生児特定集中治療室管理料 1・小児入院医療管理料 2・小児入院医療管理料 4・地域歯科診療支援病院歯科初診料・歯科外来診療環境体制加算・歯科診療特別対応連携加算

3) 特掲診療料の施設基準等に係る届出

・高度難聴指導管理料・糖尿病合併症管理料・がん性疼痛緩和指導管理料・移植後患者指導管理料(臓器移植)・院内トリアージ実施料・外来放射線照射診療料・地域連携診療計画管理料(大腿骨頸部骨折・脳卒中)・がん診療連携計画策定料・がん治療連携管理料・肝炎インターフェロン治療計画料・薬剤管理指導料・医療機器安全管理料(1、2、歯科)・歯科

治療総合医療管理料・造血器腫瘍遺伝子検査・HPV 核酸検出・検体検査管理加算（Ⅰ、Ⅲ、Ⅳ）・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算・植込型心電図検査・時間内歩行試験・ヘッドアップティルト試験・皮下連続式グルコース測定・長期継続頭蓋内脳波検査・神経学的検査・小児食物アレルギー負荷検査・内服・点滴誘発試験・センチネルリンパ節生検・画像診断管理加算 1・CT 撮影及び MRI 撮影・冠動脈 CT 撮影加算・大腸 CT 撮影加算・心臓 MRI 撮影加算・抗悪性腫瘍剤処方管理加算・外来化学療法加算 1・無菌製剤処理料・心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）・脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅰ）・運動器リハビリテーション料（Ⅰ）・呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）・透析液水質確保加算 1・一酸化窒素吸入療法・悪性黒色腫センチネルリンパ節加算・脳刺激装置植込術（頭蓋内電極植込術を含む。）及び脳刺激装置交換術・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術・上顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科診療に係るものに限る。）、下顎骨形成術（骨移動を伴う場合に限る。）（歯科診療に係るものに限る。）・乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及び 2・経皮的中隔心筋焼灼術・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術・植込型心電図記録計移植術・植込型心電図記録計摘出術・大動脈バルーンポンピング法（IABP 法）・経皮的大動脈遮断術・ダメージコントロール手術・体外衝撃波胆石破碎術・腹腔鏡下肝切除術・腹腔鏡下腓体尾部腫瘍切除術・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術・腹腔鏡下小切開副腎摘出術・体外衝撃波尿管結石破碎術・腹腔鏡下小切開腎部分切除術・腹腔鏡下小切開腎摘出術・腹腔鏡下小切開腎（尿管）悪性腫瘍手術・腎腫瘍凝固・焼灼術（冷凍凝固によるもの）・同種死体腎移植術・生体腎移植術・人工尿道括約筋植込・置換術・腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術・医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 5 及び 6（歯科点数表第 2 章第 9 部手術の通則 4 を含む）に掲げる手術・輸血管理料Ⅰ・輸血適正使用加算・人工肛門人工膀胱造設術前処置加算・広範囲顎骨支持型装置埋入手術・麻酔管理料（Ⅰ）（Ⅱ）・放射線治療専任加算・外来放射線治療加算・高エネルギー放射線治療・直線加速器による放射線治療・病理診断管理加算 1・クラウン・ブリッジ維持管理料

4) 初診に係る選定療養費の徴収について

他の保険医療機関からの紹介によらず、当院に直接来院した場合については初診に係る選定療養費として 2, 100 円（小学校 6 年生までは 1, 050 円）の負担をお願いしております。ただし、緊急入院された方や公費負担医療を受給している方などについては、この限りではありません。

この費用は、病院と診療所の機能分担を推進する観点から、自己の選択に係るものとして、初診料を算定する初診に相当する療養部分についてその費用を徴収することができることと定められたものです。

5) 180日を超える入院に係る選定療養費の徴収について

患者さんの事情により長期に入院される場合は 180 日を超える日から入院料の一部を保険診療とは別に負担していただきます。ただし、難病や重症の患者さんにつきましてはこの負担はありません。

選定療養(180日を超えた日より)1日につき 2,470円

V 保険外負担について

当院では、個室使用料、紙おむつ代、証明書・診断書料などにつきまして、その利用日数や回数等に応じた費用を保険診療外負担としてお願いしております。

NEW DOCTOR

新任医師の 紹介



NEW DOCTOR

- 1 所属
- 2 赴任日
- 3 前任地
- 4 趣味
- 5 その他 自由 (抱負、自己PR、家族のこと、最近思うことほか)

加藤 俊夫

(かとう としお)



- 1 呼吸器内科
- 2 平成24年4月1日
- 3 大垣市民病院
- 4 バンド、自転車

5 4月からお世話になっていきます。暫く海の無い県に居たので、海の近くというのは新鮮で海の幸も美味しいです。初めての赴任で、勝手が違うところも多く、まだ戸惑う事もあります。ご迷惑をかける事もあると思いますが、よろしくお願いいたします。

橋本 博行

(はしもと ひろゆき)



- 1 呼吸器内科
- 2 平成24年4月1日
- 3 西尾市民病院
- 4 野球、ラグビー、温泉巡り

5 40歳にして初めての転勤を経験しました。今までの病院との違いに戸惑うばかりです。『四十にして惑わず』には程遠く戸惑ってばかりですが、色々経験させて頂きます。よろしくお願いいたします。

佐藤 文明

(さとう ぶんめい)



- 1 循環器内科
- 2 平成24年4月1日
- 3 名古屋大学医学部附属病院
- 4 旅行、写真

5 2年前まで約2年間当院で勤めていましたので、再赴任という事になります。心機一転頑張りたいと思います。患者さんはもちろん、その家族の方々にも安心して医療を受けて頂けるよう努めて行きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

山口 真

(やまぐち まこと)



- 1 腎臓内科
- 2 平成24年4月1日
- 3 中部労災病院
- 4 音楽(ロック)

5 豊橋市民病院に赴任して2ヶ月が経ちました。初めは不安だけでしたがスタッフの皆さんに優しく接して頂き、ようやく病院にも慣れてきました。これからは豊橋ライフを存分に楽しもうと意気込んでいます。少しでも豊橋医療のお役に立てるよう努めて行きたいと思っておりますので何卒よろしくお願い申し上げます。

吉岡 知輝

(よしおか ともき)

- 1 腎臓内科
- 2 平成24年4月1日
- 3 小牧市民病院
- 4 旅行、ドライブ



- 5 私は名古屋出身で東三河の事をあまり知りませんでした。豊橋は本当に住みやすい所（生活に困らず都会への便も良く自然も豊富）で、今はこちらに来られた事を感謝しております。一年限りの赴任ですが、先生方のお役に立てる様、粉骨砕身したいと思います。

池庭 誠

(いけにわ まこと)

- 1 糖尿病・内分泌内科
- 2 平成24年4月1日
- 3 名古屋第一赤十字病院
- 4 歌う事



- 5 糖尿病診療は、近年目覚しく進歩している「薬物治療」以上に医師とスタッフと患者さんのコミュニケーションによる相互理解が大切だと思っています。少しでも患者さんにとって「いい出会だった」と思って頂ける診療を心掛けて行きたいです。

西脇 聡史

(にしわき さとし)

- 1 血液・腫瘍内科
- 2 平成24年4月1日
- 3 名古屋大学 大学院
- 4 バイオリン演奏、旅行



- 5 豊橋は初めての地ですが、食べ物も美味しくて、人にも大らかと聞いています。少しでもお役に立てればと思っています。よろしく願いいたします。

原口 健一

(はらぐち けんいち)

- 1 脳神経外科
- 2 平成24年4月1日
- 3 名古屋大学医学部附属病院
- 4 テレビゲーム



- 5 赴任して1ヶ月が経ちますが、親しみやすいスタッフの皆様のおかげで楽しく仕事をさせて頂いています。大学で習得した脳血管内治療の技術を活かし、少しでもお役に立てるよう頑張ります。

山田 崇春

(やまだ たかはる)

- 1 小児科
- 2 平成24年4月1日
- 3 海南病院
- 4 サッカー、読書



- 5 新生児医療センターのスタッフとして、4月より勤務しています。東三河の周産期医療に少しでも貢献出来るよう頑張りますので宜しくお願いいたします。

佐々木 智章

(ささき ともあき)

- 1 小児科
- 2 平成24年4月1日
- 3 あいち小児保健医療総合センター



- 4
- 5 1月より個人的な希望を叶えて頂き、あいち小児保健医療総合センター循環器科で研修する事が出来ました。4月より当院へ復帰となりましたが、少しでも多くの事を皆様に還元するべく、精力的に働きますので宜しくお願い致します。

水谷和広

(みずたに かずひろ)

- ① 皮膚科
- ② 平成24年4月1日
- ③ 小牧市民病院
- ④ 音楽、楽器、買物



⑤ 多様な症例を経験させて頂ける当院で、少しでも研鑽したいと存じます。お役に立てますよう頑張りますので、宜しくお願い致します。

太田尚寿

(おた なおとし)

- ① 放射線科
- ② 平成24年4月1日
- ③ 名古屋大学医学部附属病院
- ④ 登山



⑤ 4月よりこちらに赴任いたしました太田尚寿です。名古屋大学で4年間大学院生活を送り、こちらに参りました。東三河の医療に少しでもお役に立てるよう頑張りますので宜しくお願いいたします。

前田 孝

(まえだ たかし)

- ① 一般外科
- ② 平成24年4月1日
- ③ 久美愛厚生病院
- ④ ドライブ



⑤ 前任地は病院が小さくスタッフの数も少ない所でした。こちらに来てたくさんの人に囲まれて戸惑う部分もありますが、自分の出来る事を精一杯やってみようと思っておりますのでどうか宜しくお願いします。

萩原里香

(はぎわら りか)

- ① 皮膚科
- ② 平成24年4月1日
- ③ 名古屋大学医学部附属病院
- ④ 旅行



⑤ 名古屋市外の病院に勤めるのは初めてですが、スタッフの皆さんに助けられたいが慣れてきました。まだまだ未熟ですが、少しでも豊橋の医療に貢献出来るよう、日々研鑽して行きたいと思っております。

親松裕典

(おやまつ ひろのり)

- ① 麻酔科 (ペインクリニック)
- ② 平成24年4月1日
- ③ 小牧市民病院
- ④



⑤ 初期研修を小牧市民病院で終らせた後、豊橋市民病院に来ました。新しい環境に不慣れな点も多いですが、少しずつ慣れて来ています。新しい環境で多くの事を学び、それを患者さん達にお返し出来たらいいなと思っております。



新師長紹介



玉谷 直子

画像検査室・放射線科

私の所属する画像検査室・放射線科では、胃カメラや大腸検査、また、血管カテーテル検査などさまざまな検査を行っています。



ほとんどの方が検査治療への不安な気持ちを持って緊張した表情で待ってられます。そんな時私たちは、患者さんの不安が少しでも和らぎ緊張感がほぐれるような声かけや関わりが出来ることを目指しています。そして、患者さんの表情や言葉、体の動きからいろいろなことに気づき、対応することで安心して検査治療を受けていただけるよう努めていきます。



伊藤 江里

東病棟5階

平成24年度4月より、看護師長に就任いたしました。東病棟5階は、一般外科、消化器内科、移植外科形成外科の病棟です。消化器系の手術、検査をされる患者さんが多く入院されています。就任以来緊張の日々が続き、師長職という仕事の責任の重みを痛感しております。患者さん一人ひとりの立場に立ちながら、安心した入院生活が送れるように援助させていただき、早期社会復帰ができるようスタッフ全員で頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

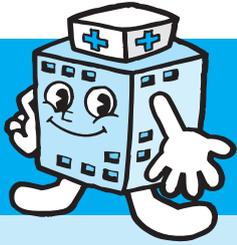


金田 千恵子

西病棟9階

4月より西病棟9階の師長に就任いたしました。日々の出来事ひとつひとつに責任の重さを痛感しています。西病棟9階は血液・腫瘍内科の病棟です。血液疾患は治療期間がとても長く患者さんの入院生活も長期となります。その中で前向きに闘病生活を送っていらっしゃる入院中の患者さんやそれを支えるご家族の皆様、常に安心して治療に専念していただける病棟であるよう、スタッフ一丸となって努力していきます。





診療技術局から

臨床工学室

安心・安全な医療は患者さん、その家族、病院スタッフみんなの願い

ご存じですか？臨床工学技士！

病院の中では医師や看護師の他に、レントゲン・CT・MRIなどを扱う診療放射線技師、血液や細菌検査・心電図や脳波などの検査を行う臨床検査技師、リハビリテーションを行う理学療法士等が働いています。ここでご案内する『臨床工学技士』も病院で働く医療技術者です。医師以外の診療補助に従事する看護師や各種の医療技術者のことをコメディカルと呼んでいます。臨床工学技士もコメディカル職種の一員であり、現在の医療に不可欠な医療機器のスペシャリストです。皆さんが目に見える、またはご使用になれる医療機器を、常に安定した精度でご提供するのが私たち臨床工学技士の役目です。

当院では現在9名の臨床工学技士が在籍しています。各種学会認定資格も有し、医療機器操作の立ち会いを行い、トラブルに対しても24時間、365日対応をしています。



輸液ポンプ専用の精度分析機



点検・精度確認された輸液用ポンプ

臨床工学技士の制度が出来たのは比較的新しく、1987年に制定されました。臨床工学技士になるためには定められた学校を卒業し国家試験に合格する必要があります。私たち臨床工学技士は医用機器安全管理学カリキュラムを必修科目とし、医療機器の電気事故、医療ガスの事故を防ぐための法令、安全管理方法を学んできました。

高度な医療技術の進歩に伴い、医療機器の複雑化も一層進むなか、私たちは医師や看護師が患者さんと接する時間が少しでも増えるように責任と心を込めて医療機器の点検を行います。そして医療、診療の質向上を願い、臨床工学技士の存在が「患者さん中心の医療」の一助になれることを切に望み努力します。今後益々増大する医療機器の安全確保と有効性維持の担い手として、チーム医療に貢献していきます。



*「社団法人日本臨床工学技士会」は、社団法人としての事業活動の成果が認められ、2012年4月1日に「公益社団法人日本臨床工学技士会」として、内閣府から認可を受けました。今後さらに職業倫理の高揚を図るとともに、医療機器に支えられた医療・福祉の信頼性の向上に努め、患者さん、市民の医療・福祉の進歩充実に寄与していきます。



薬の副作用 ～ ねむけ ～

最近、“ねむけ“により交通事故を起こすケースがよく報道されています。

ひとは、病気の症状や薬の服用が原因で、“ボー”としたり、“ねむけ“を感じたりすることがあります。“ねむけ“とは、睡眠状態に入る前の生理的現象で、意識レベルが低下し外的刺激に鈍感になっている状態をいいます。

薬剤を服用した際に起こる“ねむけ“は、脳内へ薬が移行して神経系に作用し、発現するなど原因はさまざまであり、一人ひとり微妙に違います。

花粉症や皮膚のかゆみなどに使用される抗アレルギー薬には、抗ヒスタミンが含まれています。これらによる自覚しやすい“ねむけ“の副作用は、広く知られています。一方、本人が気づかないうちに、集中力・判断力あるいは作業効率の低下が起こる“インペアード・パフォーマンス“と呼ばれる作用も現われることがあります。この作用は、特別な場面だけでなく、職場や学校生活、家庭など日常生活に大きな影響をあたえ、注意が必要です。

その他、薬によっては、自分で“ねむけ“を感じることなく、突然眠ってしまう副作用も報告されています。

服用する薬の副作用をよく知っておくことは非常に大切です。



“ねむけ“の副作用がある主なお薬

風邪薬 抗アレルギー薬 かゆみ止め
てんかん薬 パーキンソン薬
気分を落ち着かせる薬 強い痛み止め など

上記の薬の服用中は、安全のため、車の運転などの危険を伴う作業は、避けてください。“ねむけ“を起こす薬は他にも多くありますので、服用前に薬剤師に相談するとよいでしょう。

薬 局



提案箱

～提案を活用させて頂きました～



提案書への対応状況報告

所属：栄養管理室

提案内容

提案日 平成24年4月

各食事に付いてくる料理の明細に「塩分」の合計グラム数を記入してほしい。

対応内容

ご提案ありがとうございます。

塩分の表記について、塩分制限を必要とする治療食を食べている患者さんについては、すでに明記しています。今回提案を頂いた常食については、平均1日9g未満の塩分としていますが、基本的に制限の無い食種のため、日によって塩分使用量に差があることから、誤解を招かないためにも、カロリーのみの表記としています。

所属：管理課

提案内容

提案日 平成24年5月

先日個室に入らせていただいて気がついたことですが、トイレの便座が冷たくてびっくりしました。冬になる前にぜひ温かいウォシュレット付きの便座に取り換えてください。よろしくお願いいたします。

対応内容

ご提案ありがとうございます。

西9階に暖房便座が付いていない病室が2室ありましたので、至急取付を行いました。

あしがき



豊橋市民病院
副院長 加藤岳人

がん患者さんの 地域連携

暦の上では夏となりましたが朝夕には春の風の冷たさを感じられるこの頃です。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

今回は、がん患者さんの地域連携についてご紹介したいと思います。

がん患者さんは、手術などの入院初期治療が終了した後、がんの再発がないかどうかを中心に、年単位で在宅健康管理を行うことが必要です。当院では、地域のかかりつけ医と協力して在宅健康管理を行っていく地域連携システムを確立しており、すでに多くの患者さんに参加していただいております。医療機関同士の情報共有ツールとして、あらかじめ定められた治療計画表を用います。そこには、病気の進行度や当院で行った初期治療状況に加え、手術後に必要な薬物処方や在宅健康管理上のチェックポイント、当院とかかりつけ医の受診のタイミングが記載してあります。

この治療連携の対象となるのは、わが国で多く発生する5大がん(胃がん、大腸がん、乳がん、肺がん、肝がん)の患者さんで、初期治療が無事終了し、病状の安定している方です。候補となる患者さ

んには初期治療入院の際、退院前に担当医のほうから提案いたします。

症状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が行い、専門的な治療や定期的な検査はがん診療連携拠点病院で行いますので、ちょっとしたケガや日常の相談は、まずかかりつけ医に相談できる利点があります。かかりつけ医が判断して必要に応じて当院へ紹介していただきます。休日や夜間等かかりつけ医を受診できない場合は、当院で対応いたしますからご安心ください。

私どもは、この地域連携システムを活用することで、当院と地域のかかりつけ医とが協力し、患者さんの視点に立った安心で質の高い医療を提供する体制を構築することを目指しています。患者さんにとっては、当院外来での長い待ち時間や通院時間の短縮などの負担軽減に加え、ご自身の治療計画や経過の把握、かかりつけ医の手厚い診療による不安の解消といったメリットがあると考えています。

以下に地域連携システムにおける医療施設の役割をまとめます。

【かかりつけ医の役割】

病気の予防、日常の健康管理を行います。(生活習慣病などの管理は、身近なかかりつけ医が必要です)

必要に応じて当院への受診の必要性を判断します。

風邪など一般的な病気のことや、ちょっとした心配ごとなどが気軽に相談できます。

【当院の役割】

かかりつけ医と情報交換しながら年に1~2回の定期的な診療を行います。

専門的な検査・診察・手術を行います。

緊急を要する場合、迅速な対応を行います。

お知らせ

ボランティア募集

※ボランティアグループ「ブルーバンブー」に参加しませんか！

豊橋市民病院ボランティアグループ「ブルーバンブー」では、患者さんの車椅子乗り降りや外来受診の受け付け介助等を行っていただくボランティアを募集しています。

- 1 活動場所
豊橋市民病院 正面玄関及び外来ホール
- 2 活動内容
・車椅子使用の患者さんの援助
・診察申込書、問診票の代筆援助
・患者さんの案内
- 3 活動日時 週一回でも参加可能ですので御相談下さい。
平日（午前8時30分～午前11時30分）
ただし、年末年始（12月29日～1月3日）は除く。



車椅子介助の様子

※催し物の募集

豊橋市民病院では診療棟1階にある吹き抜けの明るいアトリウム等を利用して音楽会や生け花の展示等の患者さんの心の癒しとなる催しをしていただける方を募集しています。



音楽会の様子

問合先 管理課 庶務担当 33-6276

豊橋市民病院の理念

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

豊橋市民病院の基本方針

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。
豊橋市民病院インターネットホームページアドレス

<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>



豊橋市民病院
携帯サイト

